

金融リテラシー・資産形成のジェンダーギャップ

金融リテラシーや金融行動には、明確な男女差が存在すると指摘されています。2024 年に新設された「金融経済教育推進機構」をはじめ、金融経済教育の取り組みが一段と加速する中で、注目すべき課題の一つが金融リテラシーや資産形成における「ジェンダーギャップ(男女差)」です。

日本に限らず世界的に見ても、女性は男性に比べて、賃金が低く、キャリアも短かったり断続的だったりするため、退職後の年金受給額が少なくなりがちです。一方で、女性の平均寿命は男性よりも長いため、老後資金の不足や長生きリスクはより深刻な問題となり得ます。こうした背景から、女性にとって資産形成の実践は男性以上に重要であるにもかかわらず、預金金利やインフレといった現在の金融環境下で重要性が高い項目に関する金融知識が相対的に乏しく、金融面での自信も低い傾向が指摘されています。これらの課題解消のためには、男女間賃金格差の是正を含む様々な対応が求められ、金融経済教育に期待される役割も小さくありません。

本講座では、金融リテラシーにおける男女差の背景と現状、そして今後求められる取り組みや私たちがこの格差とどのように向き合うべきかについて考察していきます。

金融リテラシーやジェンダーギャップに関心のある方や行政、金融関連で働く方、または金融教育に今後または現在携わっていて理解を深めたい方など、皆様のご参加をお待ちしています。

◆日 時 : 2025 年 12 月 6 日(土) 14:00~15:30

◆会 場 : 品川区立品川図書館 視聴覚ホール
(品川区北品川 2-32-3)

◆講 師 : 上智大学総合人間科学部社会福祉学科
教授 丸山 桂 氏

◆定 員 : 20 名 ※先着順。定員になり次第申込を締切ります。

◆参 加 費 : 無料

◆申込方法 : 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、図書館受付にご持参いただくか
FAX(03-3740-4014)にて、または お電話(03-3471-4667)にて、お申込み下さい。

◆申込期限 : 2025 年 11 月 28 日(金)

◆お問合せ : 品川区立品川図書館 TEL:03-3471-4667



《講師プロフィール : 上智大学総合人間科学部社会福祉学科 教授 丸山 桂 氏》

博士(社会科学、お茶の水女子大学)。成蹊大学経済学部教授などを経て、2020 年から上智大学総合人間科学部社会福祉学科教授。主として社会保障論、労働経済学、生活経済学、女性労働論について調査・研究。地方行政ビジョン研究会委員、公正な社会経済システムを考える研究委員会、厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会専門委員他現任。高齢社会対策総合調査(高齢者の経済生活に関する調査)企画分析委員会、独身者の老後生活設計ニーズに関する調査研究会、「人生100年時代」長寿社会における新たな生き方・暮らし方に関する調査研究委員会、参議院厚生労働委員会調査室客員調査員他歴任。著書に「最低生活保障の実証分析」(共著、有斐閣)、「貧困(福祉+)」(共著、ミネルヴァ書房)、「社会政策—福祉と労働の経済学」(共著、有斐閣)他。受賞歴、講演多数。

● 『共生社会をめざす図書館講座』参加申込書 ●

品川区立品川図書館 宛 FAX:03-3740-4014

※2025 年 11 月 28 日(金)までにお申込下さい。

氏 名	(カナ)	職業(任意)	年齢(任意)	
連絡先	〒			
	TEL: ()	FAX: ()	E-mail: @	

※ご記入いただきました情報は適切に管理するとともに、本講座の運営の為にのみ使用いたします。